

# かがやけ あさひ

校長室だより 5月 3号

かた手に元気  
かた手に勇気

片手に勇気 片手に元気

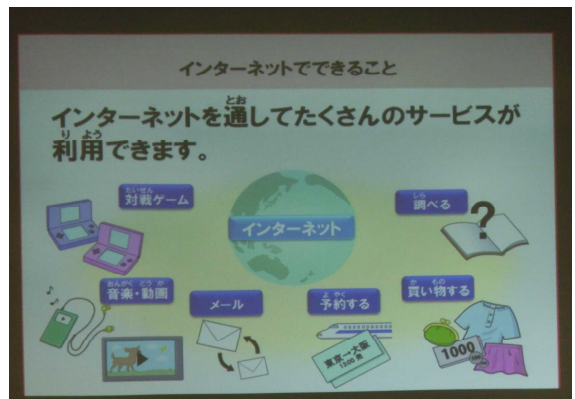
これは、校長先生があるとき夢で見たことなんです。夢の中に産まれたての赤ちゃんが出てきたのです。そして、先生に左のことを教えてくれたのです。先生自身も是非自分の目標にしたいと思いますが、皆さんにも頭の片隅においてくれたら嬉しいな。

人は生まれてくるとき、片手に勇気を、片手に元気をしっかり握りしめて生まれてくるのです。みなさん、手をゆっくり開いてみてください。その手の中には勇気と元

気が必ずあるはず。世の中の物は、使えば使うほど減っていくのが普通です。でも、この勇気と元気だけは、不思議なことに使えば使うほど増えていくし、使わなければ減っていくという性質をもっています。

今こそ、その元気と勇気を出して、一歩を踏み出していきましょう。小さくても確実な一歩を…。

5年・6年生に 携帯・スマホの出前授業を



携帯電話やスマホは本当に便利で楽しいものではありませんが、使い方を一つ間違ったり、安易に使うと大変な危険が潜んでいます。子ども達には、そんなつらい、また悲しい思いをさせたくないということから正しい知識と使い方を学びました。ドコモより鳥羽様に来ていただき、ドラマのDVDやプロジェクターを使って分かりやすく大切な話をしていただきました。子ども達も真剣に聞き入っていました。

インターネットは便利でたくさんの情報を得ることができるメリットもありますが、一方こわいところは、多くの知らない人に自分の情報を見られてしまうことがあったり、一度インターネットに情報を流すと簡単には消すことができなかったり、インターネットの情報が本当とは限らないこともあることを知りました。だからこそ、個人情報保護の観点からも、慎重に扱わないといけないのです。また、携帯やスマホで気をつけることは、**①誰かを傷つけたり嘘をついたりしてはいけないこと ②使う場所や時間をよく考えてルールやマナーを守ること ③フィルタリングを使って自分の身を守ること ④困った時はすぐにおうちの人や先生等大人の人に必ず相談することがあります。**

それからメールやラインでは、短い言葉で伝えると相手の表情や雰囲気がわからずに勘違いされてしまうおそれがあり、自分の気持ちがあまく伝わらないこともあることを知りました。

保護者の方々には、子ども達に持たせる場合は、きちんとしたおうちのルール（使う場所、使う時間、使う料金等々）を決めて、もしルールが守られなかった時は、それなりのペナルティを与えることも必要だと思います。これも携帯やスマホを安全に楽しく使わせるために不可欠だと思います。



## 非行防止教室をしたよ。

岸和田サポートセンターから二人の先生をお招きして、5年生の非行防止・犯罪被害防止教室を行いました。『非行とは何か』そして身近に起こりうる犯罪を一緒に考えながら学びました。社会のルールを守ること、人の立場を考え、そのためには思いやりの気持ちを持つ事が大事であること、そして非行に誘われても断る勇気を持つことが重要であることを確認し合いました。分かりやすいペープサートでは万引きの事例をもとに、自分に忍び寄る悪魔のささやきと天使の言葉がありました。日頃話している白い玉、黒い玉にも通じますね。自分の考えをしっかりと持ち、判断し行動できる一人ひとりであってほしいと思います。